

垂高フリーマガジン作っちゃいますプロジェクト／垂水高校の魂と情熱を届けます！ since 2012

TaruTama

2022
Spring
vol.20

鹿児島県立垂水高等学校フリーマガジン〔たるたま〕

—特集—

めざすは
今までとは違う
新しい自分。



君はまだ
真の垂高の
楽しさを
知らない。

TAKE FREE

ご自由にお持ち帰りください
発行3,500部(数に限りがあるよ！)

Introduction /はじめに

垂水高校は、大正14年に設立され令和4年で創立97周年を迎える高校です。地元では「垂高（タルコウ）」の愛称で呼ばれ、地域に貢献している多くの人材を輩出し、地域と連携してきた歴史と伝統、実績をもとに、垂水市になくなくてはならない教育機関として現在に至っています。



垂高フリマガ / TaruTama

本誌「TaruTama（たるたま）」は、垂水市と垂水高校がコラボレーションしたフリーマガジン（フリマガ）です。垂水市が策定した「垂水高校振興支援計画」の「広報・PR活動」として計画されたもので、その名も「垂高フリーマガジン作っちゃいますプロジェクト」。垂水高校全生徒からプロジェクト参加者を募り、制作委員となった生徒15名が夏休み返上で製作に当たり「垂水高校愛」という魂を込めて創刊号を発刊しました（平成24年10月1日）。これを機会に、多くの皆様（特に、中学生の皆様）に垂水高校を知っていただき、少しでも興味をもっていただければ幸いです。

※バックナンバーは、垂水高校公式ブログからご覧いただけます。

TaruTama



2022 Spring Vol.20

Contents

生徒コラム / P3

夢を支えた存在

特集 / P4 ~ P10

めざすは 今までとは違う 新しい自分。

取組紹介① / P11

学びのある風景 ~読み聞かせ×電子絵本~

取組紹介② / P12 ~ 13

学びの原点はこころ。~高校教諭の中学校訪問~

取組紹介③ / P14 ~ 15

垂高を支える生徒会3

取組紹介④ / P16 ~ 17

ワクワクは突然に。
Let's go time travel ! ~史蹟めぐり~

取組紹介⑤ / P18 ~ 19

Lunch ~お弁当 Week ~

◎本誌は垂水市からの広報強化支援により発行しています。

垂水高校では、垂水市の垂水高校支援事業（①通学費補助、②検定試験等補助、③部活動等活性化補助、④広報支援補助、⑤東進ハイスクール通信講座補助、⑥家賃補助）の「広報支援補助」を活用して発行しています。

◎企画・発行・取材・撮影 / 垂水高校（鹿児島県垂水市中央町14 / ☎0994-32-0062）

◎デザイン・編集 / 垂水高校・垂水市（鹿児島県垂水市上町114 / ☎0994-32-1111）

◎印刷・製本 / （有）垂水中央印刷 ☎0994-32-0315

◎注意 / 写真、イラスト等の無断転載を禁じます。



生徒コラム



好きです韓国語
独学の(秘)ノート

Writer

淵上 千夏

普通科3年
垂水中央中出身

夢を支えた存在

私は春から、新潟県にある専門学校に進学し、音楽ビジネスや韓国語の学習に努めることが決まっています。

「なぜ、大学ではないのか？」この問いかけは、特に3年生になってからよく耳にした言葉です。多くの先生方からの期待や心配が詰まった言葉は、ありがたくもあり、私を何度も揺るがせた言葉でもありました。自分の進む道を真剣に考え、その度に不安が募りました。そんな時、私を離さずにいてくれたのが音楽に対する「好き」の気持ちです。先生方から、進路について深く考えるきっかけを頂く度に、自分の音楽に対する思いを再確認し、確実なものに変えていくことができました。

何より、私の決断を尊重してくれた家族、信じて背

中を押してくださった先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。また、お互いに支え合い、辛いこともともに乗り越えてくれた友達の影響は、とても大きなものでした。心の拠り所になってくれてありがとうと伝えたいです。

知り合いもいない、鹿児島県から遠く離れた新潟県に進学をすることは、私にとって、大きな挑戦になります。何が起るかわからない未来に、不安も大きくあります。ですが、垂水高等学校で学んだ全ての経験と、夢への強い気持ちが、これからの私を支えてくれると思います。

最後に、自分自身と何度も向き合い決断した道に責任を持ち、精一杯頑張っていきます。



今回の特集の主演は、「今までとは違う新しい自分。」をめざして研究をした3年生。
普通科、生活デザイン科のそれぞれの特性を活かした研究をしています！

詳しくは
P8

普通科 総合的な探究の時間

垂水の地域活性化をめざして

詳しくは
P6

生活デザイン科 課題研究

わ湧く！わ湧く！垂水プロジェクト



は
は違う
自分。

垂水で「かえる」と
共生できる
農業をめざす方と座談会
#かえるすたいる





垂高生考案の
垂水産いんげんふくれ菓子
垂水市内のすべての
小学校、中学校の給食で
提供されました



普通科

1年次からの継続的な研究や先輩たちの研究を引き継ぎながらテーマ設定します

生活デザイン科

3年の始めに「衣・食・住・保育・福祉」の各分野の中からテーマを設定します





古田 未来
生活デザイン科3年
垂水中央中出身
家庭クラブ会長
垂水高校の家庭科について
は何でも知っている
ポジティブ思考で笑顔が素敵

谷川 和人
生活デザイン科3年
花岡中出身
垂水高校で一番身長が高い
垂水高校で一番やさしい男

↑道の駅 たるみず湯っ足り館内にある牛根漁協のさつまあげ屋。

◎道の駅 たるみず湯っ足り館



夏
取材

1学期に悩んでいたことを解決できるのは、やっぱりプロに聴く。ということで、作りたてでもお土産でも美味しく食べられるつきあげを追求しているプロを訪問しました。

青春reporter

課題研究

わ 湧く！ わ 沸く！ 垂水プロジェクト by 垂高

個人テーマ

子どもの野菜嫌い克服をテーマに、垂水の
特産さやいんげんに合う、つきあげを追求！

◆研究を通して

◆課題研究について
これまで学習してきた内容を踏まえて、各自の課題を設けて調査研究する授業です。創造的なものを作り、問題を解決する能力を高めることを目指します。

古田 未来（生活デザイン科三年）
私は、子どもの野菜嫌い克服をテーマに課題研究をしました。そこで、小学1年生の妹が好きな食べ物でもあり、鹿児島の名物でもあるつきあげを作りにしました。子どもの苦手な野菜2位に挙げられている「なす」を入れて試作。しかし、なすの水分が多くみずっぽくなっていました。そこで、水分がなくなるように「さつまいも粉」をまぶし、人参、さやいんげんを加えました。すると、前回に比べてみずっぽさがなくなりました。ですが、1カ所に野菜が偏ってしまったり、魚の臭みがあったりと、中々上手に作る事ができませんでした。そこで、実際に作っている方にコツを教えてください



↑ 1 / しおずり (意味は下の文中にあります) 2、3 / 型にはめて小判と棒状に成形 4 / つねにコロコロしながら揚げてます。

◎さぁ！自称、子どもが大好きつきあげ



完成

学校では何回も試作して、家でも研究しました。先生方にも試食してもらい、「やさしい味になって子ども向けにちょうど良い味になったね。いんげんの歯ごたえも楽しめる。」と感想をいただきました。子どもが湧く！沸く！するつきあげに近づけることができて良かったです。

◎使い慣れた調理台



調理

プロのご厚意で研究材料にいただいたすり身で早速調理。当然だけど自分で調合したすり身よりウマイ！揚げ方も工夫したことで揚げ具合も均一にできました！

◆取材を通して

こつと思ひ、牛根漁協のさつまあげ屋にご協力をさせていただきました。

私たちは、実際につきあげを作っている所を見学させていただきました。その中で特に大事ななと思うポイントが3点ありました。1点目は、最初にする工程の「しおずり」です。しおずりとは、塩とすり身を粘りができるまで混ぜることです。2点目は、涼しい環境で作業することです。すり身が崩れずに成形がしやすくなりました。3点目は、つきあげに混ぜる野菜は水分量の関係で向き不向きがあることです。一つ一つの工程を詳しく丁寧に説明していただき、とても分かりやすく教えていただいたことで、私のつきあげ作りの改善点を知ることができました。

教えて頂いた生地作り成形、揚げ方などを課題研究に取り入れることができました。この取材のおかげで、今まで以上に、見た目や味もお店で売られているつきあげに近づけることができました。

前田 葵

普通科 3年
垂水中央中出身

進学先は東海大学！
夢は臨床工学技士。



↑垂水の農園「かえるすたいる」。さやいんげんとグリーンピース畑。背景は大隅の高隈山。

◎垂水高校文化祭



1年次

垂水の特産品であるインゲンポタージュや垂水かるかん、温泉水などを販売しました。

青春reporter

総合的な

探究の時間

研究テーマ

地域の課題を把握し、課題解決を図る
～3年間の学びを終えて～

◆総合的な探究の時間について

地域理解を深める中で、課題を把握し、その解決と地域活性化に向けて探究することで、課題解決を図ることをめざしています。

それぞれの研究テーマについて、関係する方に取材を行うことで情報を収集したり、さまざまなデータを分析したりしながら考察・推論し、各学年の最後には、プレゼンテーションによる発表を行います。

◆研究を通して①

前田 葵（普通科三年）

私たちは、地域の「食」をテーマに、三年間探究活動を行いました。市役所や地元の農家の方のところへ取材に行ったり、郷土料理をつくる料理教室にも参加したりしました。その中で、垂水市の深刻な少子高齢化の現状や農業経営体数の減少など、地域にはさまざまな課題があることがわかりました。一方で、農業経営体数あたりの農業産出額が突出して高いことや、全国に誇れる特産品がたくさんあることなど、垂水の「食」には、

魅力的な要素があることを発見しました。そこで、自分たち高校生がこの魅力を発信し、今ある課題を解決するために何かできることはないかと考察しました。

そのようなとき、内閣府が行っている政策アイデアコンテストのことを知りました。調べるだけでは何の課題解決も図れないと考えた私たちは、思い切って政策アイデアを提案し、これを社会に発信しようと思募してみることになりました。

その結果、九州経済産業局賞をいただくことができました。そして、垂水市長さんや地域企業の方々の前で、私たちの政策アイデアを発表する機会もいただくことができ、とても貴重な経験をする事ができました。

三年間の探究活動を通して私が学んだことは、自分の意

見や考えをしつかりと持つことや、何事にも積極的に挑戦し実践してみることの大切さです。この三年間で自分自身がとても成長できたと思います。

私は四月から県外の大学に進学します。大学は学問を修め、未知の領域を切り拓くための研究を行うところでもあります。垂水高校で身に付けた課題発見力と解決力は、これからの大学生活にも生かすことができると思います。

これまで垂水の「食」をテーマに探究活動を行ってきましたが、垂水には、農産物に付加価値をつけるために工夫されている農家の方や、「食」を通してさまざまな場面で力を尽くしている方がたくさんいらっしゃることもわかりました。私も大学を卒業した後は、地元に戻り、少しでも地域に貢献できるよう微力ながら尽力していきたいです。

◎垂水市の新規就農者を訪問



3年次

かえるすたいる代表の山田さんと座談会。自分の畑で命が巡っていただけたいなどの熱い思いをいただきました。

◎垂水大野原のつらさげ芋



2年次

大野原のつらさげ芋を見学。近年の焼き芋ブームで“うのばい”の焼き芋がさらに大注目！

◆取材を通して

私たちは、高校三年間、同じメンバーで探究活動が続けてきました。この間に、地域や企業の方、垂水市役所の方からお話を伺う機会をたくさんいただきました。多くの方々に活動を支えていただき感謝いたします。

課題を解決していく上で、誰かの助けや協力は必ず必要となります。これからもたくさんの課題に向き合いながら、周囲への感謝の気持ちも忘れずに、人生を切り拓き、地域や社会に貢献していきたいです。



かえるすたいる

かえるすたいる
代表 山田 一生

自然環境にやさしく生態系保護を中心に考えた農業をめざされています。農作物を育て、販売している種類は40以上。特にお米は無肥料・無農薬です。今後は6次産業化を視野に入れて模索中のようです。



1 / 垂水高校や垂水市について、講師を招いての「史談会」の様子。 2 / 鹿屋市役所横にある鹿屋市鉄道記念館「鹿屋驛」
3 / 垂水牛根境鉄道記念公園

◆ 研究を通して②

中村美月（普通科三年）

高校一年生のとき、総合的な探究の時間（総探）の授業で小学生の頃から興味があった国鉄大隅線をテーマに研究をしました。ずっと興味はあったけれど、やっと研究に着手し始めた私に成長を感じました。研究を進めていくうちに、垂水の歴史について学ぶ機会があり、二年生では垂水市の城跡について、そして三年生では、我がが垂水高校について研究することになりました。

垂水高校は垂水空襲の際に焼失することもなく、地域の方とともに歴史を刻んできたことを知り、垂水になくてはならない存在なのだ実感しました。地域の方がつくりあげた歴史を研究することで、これまでの垂水の軌跡や現代へのつながり、そして垂水よさを改めて学ぶことができました。それと同時に、垂水高校生としての自覚と誇りも持つ

ことができました。

垂水高校で取り組んだ三年間の総探では、自分たちで何か課題を見つけ、その課題解決に向けて研究を重ねてきましたが、このような過程は、これから大人になって社会を生きていく中でも必要なことだと思います。そのような学びや経験ができた垂水高校の総探は、貴重な時間となりました。

垂水市は人口減少が進んでおり、垂水高校も生徒数が年々減少しています。しかし、このような状況だからこそ、生徒一人一人の使命や地域に一つしかない垂水高校の役割は大きいものがあると思います。垂水高校はもうすぐ創立百周年です。地域に密着した高校になるために、地域の方とのふれあいを大切にしながら、さらに地域の期待に応えられる垂水高校になって欲しいです。この強い思いを、後輩のみんなにもしっかりとつないでいきたいです。



学びのある風景

～生活デザイン科編～
科目「子どもの発達と教育」



1 / 電子絵本を使用している読み聞かせ 2 / “アマビエ”のパネルシアター 3 / 手遊び歌と一緒に！

読み聞かせ × 電子絵本

今回は協和小学校を訪問して電子絵本に初挑戦！ Web で絵本を読むことのできる“絵本のひろば”から絵本を選定！ プロジェクターに映し出すことで後ろからもよく見えるように工夫を行いました。



Writer

右：北方 里奈

左：矢野 菜月

生活デザイン科3年
垂水中央中出身

今

今回、初めて電子絵本での読み聞かせに挑戦しました。通信機器を使用して広範囲に絵を映し出す事ができる電子絵本は、普通の絵本にはない良さがあると気づきました。私たちは、食べ物大切さを伝えたいと思い、『たべもの もったいない』という物語を選びました。そして感情を込めて聞き取りやすい読み方ができるよう練習に励みました。当日は、小学生が集中して聴いてくれる姿に安心しました。また、物語を見て笑ってくれたりストーリーについての質問をしてくれたりして、私たちの緊張も和らぎました。今まで人前に立つ機会がなかったのでとても良い機会になりました。

僕

は、児童に喜んでもらえるようにパネルシアターの準備を一生懸命に取り組みました。最初は、物語を読むにも途中で止まる事が多く悪戦苦闘しました。改善するために、物語の内容を理解しすべてを覚えるほど練習を重ね、本番を迎えました。本番では、疫病封じの妖怪“アマビエ”を題材としたパネルシアターを担当しました。小学生にも内容をわかりやすく伝えられるように、声に抑揚をつけたり大きなリアクションを加えたり工夫をしました。また、児童の表情を見ながら物語をすすめていきました。児童の目線で物事を考え実行する大切さを学ぶことができました。

Writer

上山 千輝

生活デザイン科3年
垂水中央中出身



興味・関心・向上心

学びの原点はこころ。

～生徒を惹きつけ「?から!」にする情熱的な先生たち～



国語 「なぜ？」を見つけよう

私たちの周りには、たくさんの「なぜ？」が転がっています。見て見ぬふりをしていると、いつの間にか疑問を感じるアンテナが使い物にならなくなり、人生の楽しさが半減してしまうかもしれません。今回は、絵本『桃太郎』から、「巨大な桃は水に浮かぶのか」「そもそもなぜ“桃”だったのか」という「なぜ？」について、中学生の皆さんとアプローチを試みました。

「なぜ？」を解明するには、計算が必要だったり、一般常識が必要だったり。実は多くの教科の知識を使うことになるのです。ひとつのものごとを、別の視点から考えてみることで、そこから広がる展望があること。中学校までにとくさんの基礎を学び、垂水高校でもっと先の、もっと広い見方を一緒に楽しんでみませんか。



TAGATA'S
PASSION
想像から創造へ

授業者：田方 則子
推し活：おいしいパン屋さん巡り、店の
おいしさ基準は
ロールパン、
クロワッサン

数学 TARUMIZU から3の倍数を見つけよう



授業者：大津 卓也
推し活：山登り。
山ごはん最高！

OTSU'S
PASSION

地域に関心がもてる
数学の授業にしたい

生徒の視野を広げる教材はいろんな場所に転がっている。今回は垂水市で毎月配布されている市報 TARUMIZU を用いて倍数の判定法を学んだ。普段、見ている雑誌でも見る視点を変えれば違う世界が広がる。与えた視点は「3の倍数を探そう!」。「3の倍数探し」に必死になる生徒もいるが、その数が何の情報なのかを考える生徒もいた。そこから関連した情報に関心を持ち、調べてくれたら視野が広がると期待が膨らむ。

普段の活動で、今より少しだけ視点を増やし、やることをプラスして興味関心を広げてみてはどうでしょう。そんな人たちと一緒に学習できたら毎日がワクワクしそうですね。

3の倍数の見つけ方：各位の数の和が3の倍数である

英語 Let's compare !



授業者：コーワン 美香
推し活：息子が寝てから
韓国ドラマを見るのが楽しみ

COWAN'S
PASSION

好奇心こそ
原動力

私たちの生活の中には、英語があふれています。例えば「コンビニ」。お菓子や飲み物などを買うだけでなく、今では写真を現像したり、住民票や宅配便の受け取りもできたりしてとっても便利な所です。だから英語では、「convenience store」=便利な店。

今回の授業では、ものを比較する表現を練習しました。「屋久島と種子島ではどちらが大きい?」「アミュプラザとイオンのオープンではどちらが先?」など、身近なものを例に出すと、同じ文法練習をするにもみんな更に興味を持って問題に取り組んでいましたね。

日常の「?」を突き詰めてみると、新たな発見でいっぱいです。常に「なぜだろう?」「へえ、そうなんだ」を繰り返しながら、自分の世界をどんどん広げていきましょう!

文化実行委員会の取組



坂崎 乃愛
普通科1年
垂水中央中出身
推し活：二次元
にはまっています。

- 今回は、
- ① 1年生ながら文化祭実行委員長を務めた私の文化祭を終えた今の思い
 - ② 文化祭運営で活躍したサポーターたちの仕事紹介
文化会館の本格的な機材も生徒が操作しています！

私たちは文化実行委員会で～す

文化祭の準備から当日の運営まで、文化祭に関することすべてを担っています。

垂高のビッグイベントである文化祭を、皆に楽しんでもらえるようにいろんな活動をしています！

文化祭までの活動内容

- クラス・団体の出し物の集約・調整
- ポスターの作成、進行表の作成
- オープニング・エンディング映像の作成
- リハーサルの計画・実施
- 当日の運営

任せられる

私は、高校1年生にして文化祭実行委員長を任せられました。しかも、副委員長も1年生。私は、皆を上手くまとめていけるのかと、最初は不安でいっぱいでした。しかし、一度引き受けたからには、最高の文化祭にしよう、全校生徒の思い出に残る文化祭にしようと思えました。

不安がつつのる

役割は、舞台演者と舞台裏のサポーターとの打合せ、CM撮影、開会式あいさつの準備等があります。すべてが初めてで、私は何をどう進めていったらいいのか、どう立ち振る舞えばいいのか全然分からずに、日々不安がつつのっていました。

仲間に頼ろう

しかし、私の不安は早い段階から安心へと変わりました。仲間や先輩たちが、私に親身になって多くのサポーターやアドバイスを送り続けてくれたのです。その時、私は仲間を頼ってもいいんだと気づき、とにかく仲間や

先輩たちを信頼しようと思えました。そして、私は自分にできることを精一杯しようと決めました。

ありがとう

当日の開会式の挨拶。私は、今日の文化祭を全力で楽しむぞと誓い、スピーチをしました。出番が終わり、舞台袖に帰ってきた演者の生徒たちは口々に「楽しい」と言ってくれました。私は、今までの文化祭では味わったことのない嬉しさを感じました。閉会式後、友達から「リハーサルの時よりも良かったよ」と聞いたとき、瞬時に「ありがとう」と応えました。同時に「成功して良かった」と心の底から思い、全身の重荷がとれました。

今後の決意

今後も多少の困難や壁にぶつかることがあると思います。その時には、今回の経験を糧に仲間と信頼し合い、協力し合いながら、自分のできることを精一杯頑張っていこうと思います。今回の文化祭に携わってくれた全ての皆様、本当にありがとう。

サポーターの仕事紹介！

**垂水市の協力があるからこそ
今までにない体験ができる！**



代表：入佐 瑞希
普通科3年
垂水中央中出身
推し活：Nissy

音響担当

ステージの発表に合わせて、音楽の再生・音量調整を行います。特に、文化祭の目玉であるファッションショーでは、秒単位でフェードイン・フェードアウト・曲の切り替えなど、様々な細かい作業を行うため大変です。また、ステージマネージャーとしての役割も兼ねているため、照明やスポットライト、道具の係と連携を取り合いながら文化祭全体の進行をリードしていく役割を担っています。大変なことも多いですが、文化祭のほぼ全てに関わるため、達成感はとても大きいです。

道具担当

発表する人たちの道具を運んだり、片付けたりする仕事です。当日までに、文化会館の方々から道具の使用法の指導をいただいて、メモをとりながらテキパキと動けるように心がけました。マイクには番号が割り振られており、誰にどの番号のマイクを渡すかまで決まっています。仕事の量が尋常じゃないほど多く、休んでいる暇はありません。それぞれの担当の演目が終わるたびにやりがいを感じる仕事です。



代表：尾迫 佑一
生活デザイン科1年
垂水中央中出身
推し活：エスポワール



代表：中濱 涼音
生活デザイン科1年
垂水中央中出身
推し活：フォーエイト

照明担当

演者の要望を聴き、その演出にあったさまざまな光でステージの照明を切り替える仕事です。照明のOn・Offをするだけでなく、場面に合わせて背景の色を調整します。初めて使う機材と格闘しながらも、一つ一つのステージを盛り上げます！照明のタイミングやそれぞれの担当と合わせないといけない場面もあるのでコミュニケーションをとることが大切です。演者の要望通りに、演出と照明が綺麗に合ったとき、ホッとすると同時に楽しさを感じられる仕事です。



スポット担当



スポット担当

投影担当



アナウンス担当



Let's go time travel!



⑦ 手貫神社



手貫神社は平安時代に京都の石清水八幡宮から神様を移して、今の場所に建てられました。その移転に携わった方の子孫が今でも垂水におられるそうです。ここには、昔、領地争いをしたときに使用した刀が今もあります。しかし、使用者が戦死して以降、多くの災いが起こったため、その刀を守り神として納めているそうです。



橋口 蓮
普通科2年
鹿屋中出身

史蹟めぐり

今年度で38回目の実施となる、伝統ある垂水高校史跡巡りについて紹介します。

3コースあるうちの今回は水之上方面のコースです。約18kmの道のりを踏破して、心身を鍛えますよ！

さぁ！地元輩出の先人の功績をたどることで、郷土について深く知り、学ぼう！そして、自分の存在意義を確かめ、今までの教訓を生かし未来を拓いていこう！



ここで
クエスチョン
Q

手貫神社の「手貫」の読み方は何でしょう？

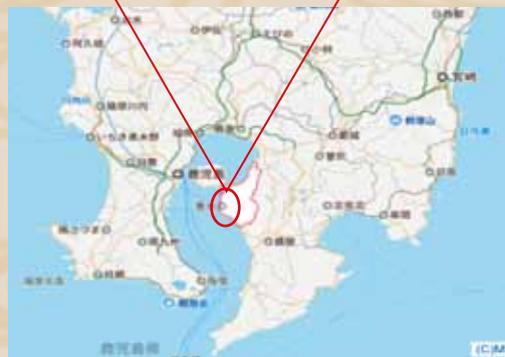
- ① たぬき
- ② わたぬき
- ③ てぬき

④ おんだんこ祭り
白山神社の祭礼。「女男河原」

③ 牧の薬師如来像
通称「イボン神サア」。イボを治すため参詣する人が現在も多い。精巧で極めて美しい仏像。

② 川上周賢墓碑
2代垂水島津家以久からの家臣。関ヶ原の戦いにも参加し、無事に薩摩に戻った。

① 活躍した垂水人
垂水市文化会館前の広場には3人の垂水偉人の石碑があります。洋画家・和田英作。音楽家・瀬戸口藤吉。俳人・肝付素方。



【答え】 ①たぬき

ワクワク
は突然に。

学校取組 史蹟巡り

⑨ 垂水島津家墓地



垂水島津家墓所は、面積 1,741㎡もあり、4代久信以降の歴代領主とその一族・忠臣の墓碑が多数存在します。垂水島津家は、初代忠将が垂水領主となって以降、明治2年まで14代、約300年に渡り垂水を統治しました。代々武力や知力に長けて頭の良い人が国を治めており「島津に暗君なし」といわれるくらいの名家でした。



吉崎 梨菜
普通科2年
垂水中央中出身

⑧ 孝子市太郎の墓



市太郎は熱病を患っている親に頼まれ水を汲みに行きました。ところがその際、誤って井戸に落ちて、亡くなりました。市太郎は垂水島津家の殿様に伝わるほど親孝行な子どもでした。この石碑には親孝行の子どもがいたと知ってもらい、みんなに市太郎みたいに賢く、そして親孝行になって欲しいという願いが込められています。



竹之内 杏
普通科2年
桜島中出身

ここで
クエスチョン

Q

土葬したあと、体がある限り最後まで残っている部位はどこでしょう？

- ① 皮膚
- ② 髪の毛
- ③ 臓器

ここで
クエスチョン

Q

孝子とはどういう意味でしょう？

- ① よく考えて行動する子
- ② 賢い子
- ③ 親孝行な子

現垂水小学校。下級武士の詰所。約400年の歴史を持ち、島津家の建造物でも最も古いリンク。

⑩ 林之城・お長屋

⑨ 垂水島津家墓地

⑧ 孝子市太郎の墓

⑦ 手貫神社

疎水壅田之碑。垂水島津家7〜9代目が本城川から分水として掘削し、広大な水田地帯が生まれた。垂水高校の前にもその分水が流れている。

⑥ よめじょ川用水

県最古級の木仏像。「子孫繁栄、武運長久、領内安穩」を祈願し建立。明治初期の廃仏毀釈のときは、信仰篤き人々によって守られた。

⑤ 勝軍地蔵像

で「おんだんころ」と書く。かつては近くの的場橋付近は流鏝馬も催され、おおいに賑わった。

【答え ②髪の毛】

【答え ③親孝行な子】

★★★★★
lunch
 Tarumizu High School

突撃！ 隣の 垂高飯！！

あの人のお昼はどんなお弁当？

学校取組

お弁当 Week

家族に向けて、
 ハートを中央に

描いた可愛いお弁当を
 製作したのは、生活デ
 ザイン科2年の川畑
 菜さん。今回のお弁当
 Menuは『親愛なる人
 へ感謝を込めた愛情弁
 当』をテーマに募集。

感謝の気持ちをなかな
 か照れくさくて伝える
 ことが出来ない。そん
 な人達への感謝を表現
 したお弁当がたくさん
 集まりました。今回は
 投票数の多かったお弁
 当をご紹介します。感謝を捧
 げる相手を想いながら
 一生懸命に製作したお
 弁当をご覧下さい。み
 なさんも日頃、恥ずか
 しくて照れくさくて伝
 えられない感謝の気持
 ちをお弁当に込めて
 伝えてみてはどうで
 すか？

調理
 60分

Point ウィンナー

Point ハンバーグ

Point そぼろ



作った人

川畑 麻菜

生活デザイン科2年
 垂水中央中出身

愛情弁当というテーマ
 だったのでハートをそ
 ぼろとハンバーグで作
 りました。そぼろ型を
 使いました。ハンバー
 グは焼いている時に少
 しハートっぽくなく
 なったけど、かわいく
 できたと思います。

ハート弁当

自己評価

★★★★★

満点 (星5つ)



調理
100分

作った人

山下 莉奈

普通科1年
花岡中出身

こだわり POINT

- 1位：サンタ&トナカイ
- 2位：彩り
- 3位：栄養バランス

自己評価 ★★★★★ 3.0

サンタ&トナカイ弁当

今回は季節に合わせてクリスマスイメージした弁当を作りました。キャラ弁を作るのは難しかったのですが、達成感を感じました。次は、作ったことのない料理にも挑戦してみたいです。



調理
70分

作った人

林 萌々花

生活デザイン科2年
鹿屋東中出身

こだわり POINT

- 1位：甘めの卵焼き
- 2位：厚切りベーコンとチーズのくし刺し
- 3位：コーンとウインナーの野菜炒め

自己評価 ★★★★★ 3.0

お母さんへ感謝弁当

最初に卵焼きを作りました。ちょうど良いぐらいの甘さの卵焼きができて良かったです。朝起きてからレシピを考えてしまい、結局バタバタしながら作ったので、作るときは前日にレシピを考えてからもっと短時間で作りたいです。



調理
40分

作った人

古田 未来

生活デザイン科3年
垂水中央出身

こだわり POINT

- 1位：たこ焼き風オムライス
- 2位：ハート型のハムと白身
- 3位：キティちゃんのマカロニ

自己評価 ★★★★★ 3.0

愛情たっぷりオムタコ弁当

たこ焼き器でオムライスを作ったのですが、時短ができてかわいく仕上がったので作って良かったです。愛情もたっぷり入れることができました。短大に進学してもアレンジお弁当を作っていきますと思います。



調理
60分

作った人

小田 百香

生活デザイン科1年
花岡中出身

こだわり POINT

- 1位：クリスマスリース
- 2位：スパサラ
- 3位：たまご焼き

自己評価 ★★★★★ 3.0

クリスマスリース弁当

ポイントはブロッコリーでクリスマスリースを表現したところです。自分でお弁当を作って、改めて作る大変さが分かりました。これからは、できる限り朝早く起きて自分で作れるように頑張りたいです。



調理
90分

作った人

亀田 誠

校長先生

こだわり POINT

- 1位：地元垂水産の食材を多く使った
- 2位：野菜を摂ることができるように
- 3位：味つけ

自己評価 ★★★★★ 4.0

地産地消弁当

思っていたより楽しく作ることができました。見た目にもこだわろうと思っていましたが茶色が多くなってしまったかな。おいしい野菜や魚・肉などを生産し食卓に届けてくださっている皆さんに感謝です。



調理
60分

作った人

新村 優里奈

普通科1年
花岡中出身

こだわり POINT

- 1位：オムライス
- 2位：猫の顔
- 3位：トマトの位置

自己評価 ★★★★★ 3.0

トラヘ弁当

ケチャップで顔を描くのが、とても難しかったです。色合いを意識しながら盛りつけることができ、前回よりも上手にできました。

垂高には
今、これも
あります

supported by tarumizu city

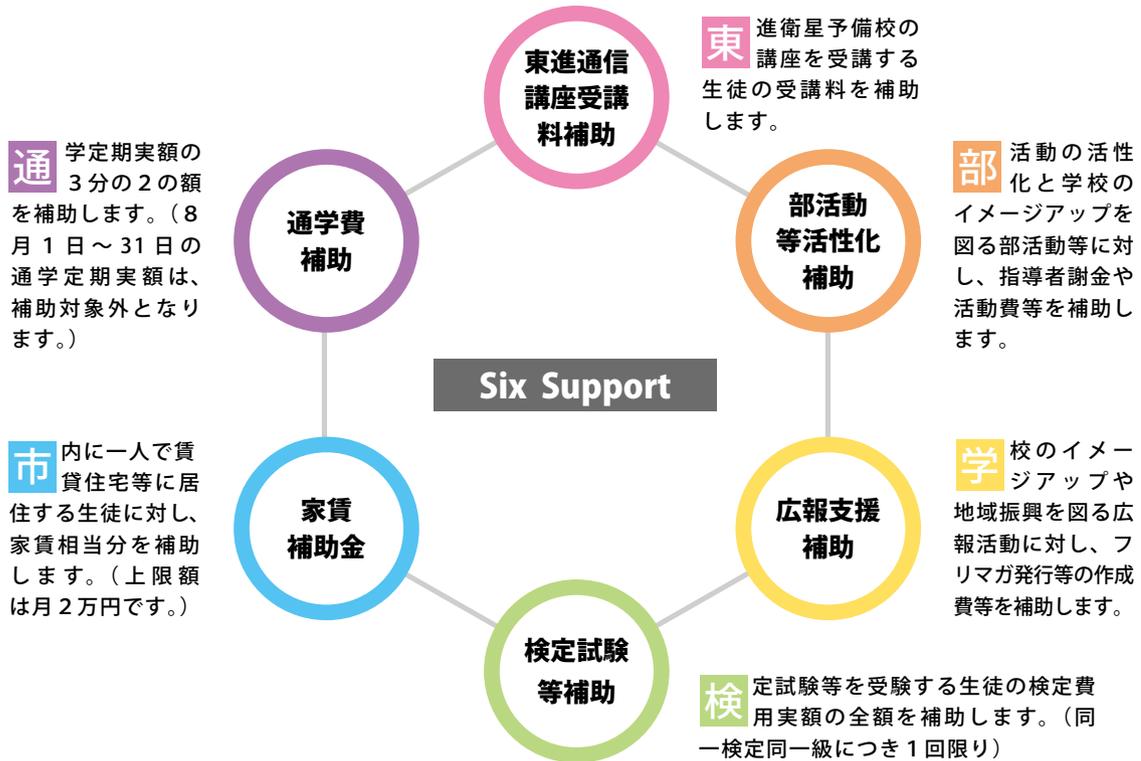
Six Support

【 シ ッ ク ス サ ポ ー ト 】

垂水高校では、垂水市の支援を受け、垂水高校に在学する生徒に対し6つのサポートを行っています！

◎垂水市における垂水高校振興支援

垂水市では、「魅力ある垂水高校づくり」支援策として、平成23年度に「垂水高等学校振興支援計画書」を策定し、基本方針として5つの柱（学校のイメージアップ、進学・就職の充実、未来を担う人材づくり、垂水市の地域振興、学校と関連団体の連携）のもと、垂水高校を支援しており、このシックスサポートもその取組の一つです。（本誌発行も支援事業として行われています）



Taru Tama アンケート (入力期限：令和4年9月30日)

垂水高校生の魂を込めた取り組みを紹介する広報誌 TaruTama を手に取っていただき、ありがとうございます。今後の垂水高校の活性化、垂水市の活性化、鹿児島県の活性化に向けて、どのような取組をしたらよいか参考にしたいと考え作成しました。またその取組をこの広報誌 TaruTama 等を通じて情報発信していきたいと考えています。どうか右のQRコードからアンケートにご協力をよろしくお願いいたします。



鹿児島県立垂水高等学校

〒891-2106 鹿児島県垂水市中央町14 ☎0994-32-0062
<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/Tarumizu/top.html/>中学生の皆さんの
御入学を
お待ちしております。